

あさひがおかそうごう

旭ヶ丘総合センターだより



あきごう
2025. 秋号



おおよどちょうひそ

大淀町比曽327-1

でんわ

電話0746(32)5189

かいかんじかん

開館時間

へいじつ げつようび きんようび ごぜん じ ぶん ごご じ ふん

平日（月曜日～金曜日）午前8時30分～午後5時15分

だい だい どうようび ごぜん じ ふん ごご じ ふん

第1、第3土曜日 午前9時00分～午後5時00分

りようほうほう

利用方法

りよう かまえ まどぐち しょうきょかしんせい ひつよう

利用する3日前までにセンター窓口で使用許可申請が必要になります。

と あ
くわしくは、お問い合わせください。

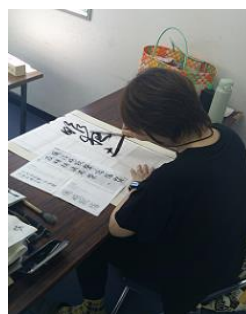


まいしゅうすいようびかいこう しゅうじぎょうつ しょうかい
毎週水曜日開講 習字教室 の紹介です。

かんじぶ ぶ ぶ りんしょうぶ じゅうこう
漢字部・ペン部・かな部・臨書部が受講できます。



すずき かずあき せんせい
鈴木 一陽 先生





ジェンダーという言葉を知っていますか？



近年は「ジェンダー」という言葉に触れる機会が多くなってきました。

「ジェンダー」とは、これが男らしい、これが女らしいと決めるなど、社会や文化のなかで作られた、性別に対する考え方のことです。例えば、女の子は赤やピンク、男の子は黒や青などと、性別で色をわけてしまうこと。男子はズボンで、女子はスカートなどと、性別で着る服を決めてしまうこと。男性は会社で仕事をし、女性は家で家事や育児をするなどと、性別で役割をわけてしまうこと。このように、あなたも無意識のうちに、男はこういうもの、女はこういうものと、わけて考えていることがあるかもしれません。「男だから」、「女だから」と性別で決めつけるのではなく、一人一人の個性を大切にする、ジェンダーの平等を進める動きが国際的に進んでいます。



多くの学校でさまざまな取り組みを実践しています。

制服にもジェンダーフリーの取り組みが広がっており、スラックスやスカート、ネクタイ、リボンを自由に選べる学校が増えてきました。これにより学生は自分の性別にとらわれず、より快適で個性を発揮できる学校生活を送れるでしょう。

